2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名　株式会社駒井ハルテック　　上場取引所　東
コード番号　5915　URL https://www.komaihaltec.co.jp/
代表者　（役職名）取締役社長　（氏名）中村 貴任
問合せ先責任者　（役職名）取締役 管理本部長　（氏名）飯塚 勉　TEL 03-3833-5101
四半期報告書提出予定日　2023年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,579	78.9	△443	―	△287	―	△316	―
2023年3月期第1四半期	7,588	15.6	△385	―	△230	―	△253	―

（注）包括利益　2024年3月期第1四半期　598百万円　（―%）　2023年3月期第1四半期　△397百万円　（―%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△67.84	―
2023年3月期第1四半期	△54.46	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	64,066	30,282	46.5	6,389.77
2023年3月期	61,127	29,862	48.1	6,301.70

（参考）自己資本　2024年3月期第1四半期　29,786百万円　2023年3月期　29,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	―	35.00	―	35.00	70.00
2024年3月期	―				
2024年3月期（予想）		35.00	―	35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2024年 3月期の連結業績予想（2023年 4月 1日～2024年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	35.9	900	184.9	1,100	128.5	600	82.6	128.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	4,972,709 株	2023年3月期	4,972,709 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	311,104 株	2023年3月期	311,025 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	4,661,651 株	2023年3月期1Q	4,654,816 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
３．その他 …… 8
受注及び販売の状況 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高が企業収益や家計の圧迫要因となりつつも、本年５月８日に新型コロナウイルスの分類が第２類から第５類に移行され、３％を超える賃上げが実現されつつあること、また円安を背景としたインバウンドによる消費が着実に回復しつつあることなどにより、個人消費を中心に引き続き回復局面で推移いたしました。しかしながら、世界的なインフレに対抗する強力な金融引き締めなどにより、欧米を中心に金融機関の経営悪化懸念等から、世界経済の減速感が高まっており、今後国内経済への影響が懸念されます。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁の発注量は、前年同四半期を下回っております。また、鉄骨の発注量は前年同四半期とほぼ同じ水準となりました。首都圏を中心とした再開発の計画が順次着工されていますが、鋼材を始めとする建設資材等の価格は、引き続き高い水準を維持しており、電気代、運送費等の値上げなどにより、今後、設計変更などによる工事の遅延などが懸念されます。またいわゆる2024年問題などへの対応も迫られております。

このような事業環境のなか、当第１四半期連結累計期間の受注高は総額172億９千９百万円（前年同四半期比52.0％増）を確保いたしました。売上高は総額135億７千９百万円（同78.9％増）と増収となりました。

損益につきましては、工事原価が先行して発生したことに加え、一部の子会社において不採算案件が売上にあがったことなどにより、遺憾ながら営業損失４億４千３百万円（前年同四半期は３億８千５百万円の損失）、経常損失２億８千７百万円（同２億３千万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失３億１千６百万円（同２億５千３百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

― 橋梁事業 ―

当第１四半期連結累計期間の受注高は、国土交通省中部地方整備局・令和５年度 247号西知多道路東海ＪＣＴ・Ｈ２ランプ橋鋼上部工事他の工事で36億９千４百万円（前年同四半期比14.2％減）となりました。

売上高は、国土交通省中部地方整備局・令和３年度 23号蒲郡ＢＰ蒲郡Ｃランプ橋西鋼上部工事、国土交通省近畿地方整備局・西舞鶴道路京田ランプ橋上部工事他の工事などで45億８千５百万円（同42.5％増）となり、これにより受注残高は287億２千９百万円（同7.9％増）となっております。

― 鉄骨事業 ―

当第１四半期連結累計期間の受注高は、虎ノ門一丁目東地区第一種市街地再開発事業、コナミクリエイティブフロント東京ベイ新築工事他の工事で129億２千３百万円（前年同四半期比84.3％増）となりました。

売上高は、大型再開発工事の進行基準工事の売上などで87億４千万円（同109.2％増）となり、これにより受注残高は393億７千６百万円（同15.6％増）となっております。

― インフラ環境事業 ―

風力発電等による環境事業、インフラを中心とした海外事業における当第１四半期連結累計期間の受注高は、６億８千１百万円（前年同四半期比941.2％増）、売上高は１億１千２百万円（同105.3％増）となり、これにより受注残高は６億８千６百万円（同219.7％増）となっております。

― 不動産事業 ―

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当第１四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は１億３百万円（前年同四半期比1.0％減）となっております。

― その他 ―

当社グループは、その他の事業として印刷事業等を行っており、当第１四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、３千７百万円（前年同四半期比17.3％増）となっております。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より29億３千８百万円増加し640億６千６百万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より受取手形・完成工事未収入金及び契約資産が４億４千５百万円減少したものの、電子記録債権が19億６千７百万円増加したことなどにより、流動資産が15億１千２百万円増加し、404億４百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末より14億２千６百万円増加し、236億６千２百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より電子記録債務が15億５百万円増加したことなどにより、流動負債が22億６千７百万円増加し、229億５千５百万円となりました。固定負債は108億２千８百万円となり、負債合計は前連結会計年度末より25億１千８百万円増加し、337億８千３百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末より利益剰余金が４億７千９百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が８億８千５百万円増加したことなどにより、純資産は４億２千万円増加し、302億８千２百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年３月期の連結業績予測につきましては2023年５月12日に開示しました連結業績予測から変更しておりません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2023年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2023年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,883	7,888
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	25,793	25,347
電子記録債権	2,513	4,480
未成工事支出金	227	450
材料貯蔵品	773	836
未収入金	207	135
その他	1,495	1,267
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	38,891	40,404
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,840	3,788
機械・運搬具（純額）	912	900
土地	8,585	8,585
その他（純額）	1,677	1,967
有形固定資産合計	15,015	15,241
無形固定資産		
のれん	611	535
その他	147	142
無形固定資産合計	759	677
投資その他の資産		
投資有価証券	6,032	7,309
その他	436	441
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	6,461	7,743
固定資産合計	22,236	23,662
資産合計	61,127	64,066

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2023年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2023年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	6,765	7,333
電子記録債務	4,041	5,547
短期借入金	4,677	4,567
1年内償還予定の社債	1,860	1,860
未成工事受入金	1,381	1,526
工事損失引当金	122	222
引当金	402	240
その他	1,436	1,655
流動負債合計	20,687	22,955
固定負債		
社債	3,850	3,600
長期借入金	1,832	1,802
繰延税金負債	1,563	1,953
退職給付に係る負債	2,573	2,578
その他	758	893
固定負債合計	10,577	10,828
負債合計	31,265	33,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,207	8,207
利益剰余金	12,689	12,210
自己株式	△703	△704
株主資本合計	26,813	26,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,624	3,510
退職給付に係る調整累計額	△61	△57
その他の包括利益累計額合計	2,563	3,452
非支配株主持分	485	496
純資産合計	29,862	30,282
負債純資産合計	61,127	64,066

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年６月30日）
完成工事高	7,588	13,579
完成工事原価	7,106	13,156
完成工事総利益	482	423
販売費及び一般管理費	867	866
営業損失（△）	△385	△443
営業外収益		
受取配当金	114	106
受取家賃	13	13
材料屑売却益	38	33
債権取立益	－	66
雑収入	13	28
営業外収益合計	180	247
営業外費用		
支払利息	15	21
支払手数料	2	67
売電費用	3	2
雑支出	3	0
営業外費用合計	25	91
経常損失（△）	△230	△287
特別利益		
固定資産売却益	－	0
特別利益合計	－	0
特別損失		
固定資産除売却損	3	4
特別損失合計	3	4
税金等調整前四半期純損失（△）	△234	△292
法人税、住民税及び事業税	8	9
法人税等調整額	3	△10
法人税等合計	11	△1
四半期純損失（△）	△246	△290
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	25
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△253	△316

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年６月30日）
四半期純損失（△）	△246	△290
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△152	885
退職給付に係る調整額	2	3
その他の包括利益合計	△150	889
四半期包括利益	△397	598
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△404	573
非支配株主に係る四半期包括利益	7	25

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

３．その他

受注及び販売の状況

１.受注高及び受注残高

当第１四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項目		前第１四半期連結累計期間（自2022年４月１日 至2022年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自2023年４月１日 至2023年６月30日）		前連結会計年度（自2022年４月１日 至2023年３月31日）	
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
受注高	橋梁事業	4,306	37.8	3,694	21.4	18,584	39.4
	鉄骨事業	7,012	61.6	12,923	74.7	28,207	59.8
	インフラ環境事業	65	0.6	681	3.9	367	0.8
	合計	11,384	100.0	17,299	100.0	47,159	100.0

項目		前第１四半期連結累計期間（2022年６月30日現在）		当第１四半期連結累計期間（2023年６月30日現在）		前連結会計年度（2023年３月31日現在）	
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
受注残高	橋梁事業	26,618	43.7	28,729	41.8	29,620	45.6
	鉄骨事業	34,058	55.9	39,376	57.2	35,194	54.2
	インフラ環境事業	214	0.4	686	1.0	116	0.2
	合計	60,891	100.0	68,792	100.0	64,931	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

２.販売実績

当第１四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項目	前第１四半期連結累計期間（自2022年４月１日 至2022年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自2023年４月１日 至2023年６月30日）		前連結会計年度（自2022年４月１日 至2023年３月31日）	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
橋梁事業	3,218	42.4	4,585	33.8	14,495	36.5
鉄骨事業	4,178	55.1	8,740	64.4	24,237	61.0
インフラ環境事業	54	0.7	112	0.8	454	1.2
不動産事業	104	1.4	103	0.7	409	1.0
その他	31	0.4	37	0.3	130	0.3
合計	7,588	100.0	13,579	100.0	39,727	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。